

平成29年度事業報告書

社会福祉法人 風舎

1、平成29年度を振り返って

平成29年度は、社会福祉法の改正が施行され、それに伴って制度が変わり、ますます社会福祉法人のあり方が厳しく求められていく中で、当法人は、一旦立ち止まり、法人・事業を根底から見直す必要を迫られた一年であったといえる。

混迷した風舎の打開策として、外部から経験者を採用してこ入れを図った。その結果、これまでの状況を一部は見直すことができた。このことは評価に値するが、方向性を示し全体を導いていくリーダーの存在がなく、職員は、ただ、その場しのぎの事業内容を利用者に提供することに精一杯であった。その中で、退職者は相次ぎ、新たな入職者も、自らイメージしていた風舎像と現実とのギャップに戸惑い、風舎全体、職員の混乱は続いた。そういう環境の下で、利用者には、言葉に尽くしがたいほど迷惑をかけてしまったこと、深く反省を求められるものである。

そのような1年を振り返り、3月の施設長の退職を機に「このままでは駄目だ！」と危機感を持った3人の管理者が、彼らを中心に全職員が風舎の問題を自分の問題として捉え、事業を運営していく組織体制を図り、もう一度原点に返って考え行動することが、再建の糸口を掴むことになるのではないかと。そんな展望を抱いて、平成30年度は、29年度を反面教師として、再生風舎の第1歩にする決意をもって課題に取り組むつもりである。

一方、法人としても、風舎の課題を自らの課題として、ともに運営に携わっていく姿勢が欠かせない。

2、法人理念

誰もが望む地域で普通に暮らせる社会の実現を目指す

そのために、「生きる力を育む」

- 伝える力
- 身体力
- 移動力

《法人本部》

1 役員会・監事監査(平成30年3月31日現在)

定員 — 理事 6~8名 監事 2名 評議員 7~9名

| 会議 | 期日 | 出席者数(人) | | 承認内容 |
|------|-----------|---------|------|-------------|
| 理事会 | 2017/5/28 | 理事 7 | 監事 2 | 平成28年度事業報告他 |
| 理事会 | 6/17 | 理事 6 | 監事 1 | 理事長選任他 |
| 理事会 | 8/28 | 理事 6 | 監事 1 | 役員変更他 |
| 理事会 | 11/20 | 理事 7 | 監事 1 | 平成29年度中間決算他 |
| 理事会 | 2018/3/12 | 理事 7 | 監事 1 | 平成30年度事業計画他 |
| 監事監査 | 2017/5/22 | 監事 2 | | 平成28年度監査 |

| | | | | |
|--------|-----------|----------|------|--------------|
| 監事監査 | 6/3 | 監事 1 | | 平成 28 年度監査 2 |
| 会議 | 期日 | 出席者数 (人) | | 承認内容 |
| 定時評議員会 | 2017/6/17 | 評議員 7 | | 平成 28 年度決算他 |
| 評議員会 | 9/19 | 評議員 7 | 監事 1 | 役員変更他 |
| 評議員会 | 2018/3/22 | 評議員 7 | 監事 1 | 平成 30 年度予算他 |

■ 評議員選任・解任委員会 平成 29 年 10 月 2 日 委員 3 人
オブザーバー (理事長 施設長 業務執行理事 事務員)

2、法人事業

I) 比良町のクロケットの店「クロケット」閉店 (平成 29 年 4 月)

風舎本部 (富高 6 5 2 2 番地) に移転

II) 生活介護の従たる事業所「アトリエ風」閉鎖 (平成 29 年 8 月 31 日)

3、平成 27 年度社会福祉法人風舎事業 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

① 本部

② 就労事業 (多機能型)

所在地 宮崎県日向市富高 6522 番地

職員 管理者 (兼務) 1 名 サービス管理責任者 1 名 調理師 4 名・事務員 1 名

・就労移行支援事業

定員 6 名 (現員 3 名)

職員 職業支援員 1 名 就労支援員 1 名 生活支援員 1 名 (兼務)

・就労継続支援 B 型事業所 風舎

定員 30 名 (契約 28 名)

職員 生活支援員 1 名・目標工賃達成指導員 1 名・職業指導員 4 名・作業員 3 名

③ 生活介護事業所 風舎・つるまち

所在地 宮崎県日向市鶴町 3 丁目 50 番地 8

定員 20 名 (契約 18 名)

職員 管理者兼サービス管理責任者 1 名・生活支援員 7 名・看護師 1 名

事務員 1 名

④ グループホーム (介護サービス包括型)

●全体 管理者兼サービス管理責任者 1 名、生活支援員 4 名

A どれみふぁ荘

定員 5 名 現員 4 名

所在地 宮崎県日向市財光寺 252 番地 3

職員 管理者&サービス管理責任者 1 名・世話人 1 名 (パート)

B どーなつ荘

定員 5 名 現員 5 名

所在地 宮崎県日向市大字財光寺 186 番地 58

職員 管理者&サービス管理責任者 (兼務) 1 名・世話人 2 名 (パート)

C みんなの家

定員 6名 現員 5名

所在地 宮崎県日向市大字財光寺字長江 255 番 3

職員 管理者&サービス管理責任者 1名・世話人 2名 (パート) 宿直員 3人 (兼務)

D ふあいとハウス

定員 4名 現員 3名

所在地 宮崎県日向市向江町 2丁目 106 番 2

職員 管理者&サービス管理責任者 1名・世話人 2名 (パート)

E あおぞら

定員 5名 現員 5名

所在地 宮崎県日向市財光寺沖町 64 番地

職員 管理者&サービス管理責任者 1名・世話人 3名 (パート・夜間支援員)
生活支援員 4名

⑤ 短期入所 あおぞら

区分 併設型 空床型

定員 2人 (空床 5名まで)

所在地 宮崎県日向市財光寺沖町 64 番地

職員 (グループホーム「あおぞら」兼務)

⑥ 特定計画相談支援事業所

相談室・トレトール

所在地 宮崎県日向市富高 6522 番地 風舎内

職員 管理者 (兼務) 1名 相談支援専門員 1名

⑦ 地域生活支援事業 日中一時支援事業

*とみたか

定員 4名

所在地 宮崎県日向市富高 6522 番地 風舎内

職員 管理者 (兼務) 1名、生活支援員 1名 (兼務)

*つるまち

定員 5名

所在地 宮崎県日向市鶴町 3丁目 50 番地 8

職員 管理者 (兼務) 1名、生活支援員 1名 (兼務)

5、人事関係

A 退職者

正規 支援員 15人

パート 支援員 2人

作業員 2人

B 新採用

正規 支援員 13人

パート 世話人 3人

- C 異動 相談支援事業所「相談室・取れトール」の相談支援員
⇒ 生活介護事業所「風舎・つるまち」サービス管理責任者

6、研修・出張

- 4月 坪谷小学校入学式（施設長）
労働委員会（宮崎県庁）2回
- 5月 県集団指導監査（管理者4人）
- 6月 ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）2回
- 7月 宮崎県安心セーフティネット会議（日向市社会福祉協議会）
- 8月 経営協「社会福祉法人の経営」研修（1泊2日）
施設長研修（3泊4日）福島県
ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）
- 9月 ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）
パート職員労働基準法の改訂（無期雇用）研修（西都市）
- 10月 宮崎県障害福祉課訪問（理事長・施設長・業務執行理事）
ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）2回
- 11月 ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）2回
- 30、 1月 ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）
3月 ひまわり法律事務所弁護士との打合せ（理事長・施設長・業務執行理事）
坪谷小学校卒業式（施設長）
宮崎県サービス事業報酬改定に伴う加算説明（宮崎市文化ホール）4人

7、寄付・助成金・寄贈

江川ブロック株式会社 様 生魚2匹

8、会議

理事長・施設長・業務執行理事の3者会議×3回
施設長・副施設長・業務執行理事の3者会議×29回
キャプテン（管理者及びサービス管理責任者）会議×10回

9、連絡会・協議会

日向市・東臼杵自立支援協議会 相談支援専門員 ×12回
宮崎県社会就労センター協議会 とみたか職員

10、その他

- ① 元職員解雇裁判（理事長・施設長・業務執行理事）
・労働委員会調停×28回
・弁護士との打合せ×12回
・裁判×9回（弁護士のみ出席）
- ②平成29年度監査
・平成29年11月16日 共同生活援助事業監査（宮崎県）

- ・平成 30 年 1 月 25 日 日向市による法人監査

③その他

- ・利用者金銭預かりについて保護者説明会×5回
- ・平成 29 年 10 月 13 日 風舎・つるまち不適切支援事件
 - 10 月 23 日 門川町役場職員による法人ヒヤリング
 - 10 月 28 日 法人内調査委員会によるつるまち職員ヒヤリング
- ※ 事件関係者処分 施設長－役職手当分減給 3 か月
風舎・つるまちサービス管理責任者－
出勤停止 2 週間及び役職手当分減給 3 か月

《就労事業(多機能型) 風舎》

A 就労移行支援事業所 風舎

1、目標 1人でも多くの利用者を就職させる

2、定員 6名(現員3名)

3、利用状況

- ・入所者—2名(男性2名…B型より移籍×1名・支援センターはまゆう×1名)
- ・就職者(退所者)—3名(おりなす建材・小規模多機能こぼる・MrMAX)
- ・実習アセスメント入所者—1名(女性)1か月
- ・地域別—日向市1名 門川町1名 椎葉村1名
- ・利用者数

| 年 | 月 | 日数 | 現員 | 利用者数 | 年 | 月 | 日数 | 現員 | 利用者数 |
|----|---|----|----|------|---------|----|----|----|------|
| 29 | 4 | 22 | 3 | 62 | 29 | 10 | 23 | 2 | 45 |
| | 5 | 23 | 2 | 25 | | 11 | 22 | 2 | 41 |
| | 6 | 22 | 2 | 42 | | 12 | 23 | 2 | 45 |
| | 7 | 23 | 3 | 56 | 30 | 1 | 23 | 3 | 56 |
| | 8 | 23 | 3 | 68 | | 2 | 21 | 3 | 52 |
| | 9 | 22 | 3 | 64 | | 3 | 23 | 4 | 61 |
| | | | | | 延べ利用者総数 | | | | 617名 |

4、職員体制

- ・管理者(兼務)
- ・サービス管理責任者
- ・就労支援員 1名 職業支援員 1名 生活支援員 1名

5、利用サービス内容

①授業

- ・生活訓練…身だしなみ、挨拶、金銭管理、電話対応、コミュニケーション力向上等
- ・体力づくり…清掃作業等
- ・就労準備訓練…履歴書及び職務経歴書作成、模擬面接、手先の訓練等
- ・技術力向上訓練…作業、パソコン等
- ・公共交通機関、公共機関利用

②企業実習

- ・Mr-MAX 2人(17日)

③職業判定支援

④就労定着支援

⑤健康診断

⑥その他

- ・研修旅行

- ・田植え
- ・忘年会

6、就職した企業を退職した人・・・1名（Mr-MAX ）

7、職員研修

- ・就労サービス管理責任者
- ・虐待防止研修
- ・ひゅうが就労・生活支援センター公開研修
- ・施設内研修
 - 虐待防止研修（フィールドバック）
 - リスクマネジメント研修
 - 記録研修

8、その他

- ・ひゅうがハローワークとの連絡調整
- ・県北各就労・生活支援センターとの連絡調整等

B 就労継続支援 B 型事業所 風舎

1 目標 就労支援事業の収益向上を図る

2 定員 30名（契約数28名）

3 利用状況

- ・ 入所者－2名
男性2名（支援学校卒業生）
- ・ 退所者－6名
男性4名（入院2名 他事業所2名）
女性2名（他事業所1名 在宅1名）
- ・ 就労移行支援事業へ移籍－2名（男性1名・女性1名）
- ・ 地域別一日向市23名・延岡市3名・美郷町1名・えびの市1名

4 施設利用者数

| 年 | 月 | 日数 | 現員 | 延べ利用者数 | 年 | 月 | 日数 | 現員 | 延べ利用者数 |
|--------|---|----|-----|--------|------|----|----|-----|--------|
| 29 | 4 | 22 | 34人 | 612人 | 29 | 10 | 23 | 31人 | 600人 |
| | 5 | 23 | 34人 | 638人 | | 11 | 22 | 31人 | 566人 |
| | 6 | 22 | 34人 | 509人 | | 12 | 23 | 29人 | 556人 |
| | 7 | 23 | 33人 | 593人 | 30 | 1 | 23 | 28人 | 486人 |
| | 8 | 23 | 33人 | 579人 | | 2 | 20 | 28人 | 530人 |
| | 9 | 22 | 31人 | 573人 | | 3 | 23 | 27人 | 553人 |
| 延べ利用者数 | | | | 6795人 | 一日平均 | | | | 19.01人 |

5、職員体制

- ・ 施設長 1名（兼務）
- ・ 副施設長 1名（兼務）
- ・ サービス管理責任者 1名
- ・ 事務員 1名
- ・ 生活支援員 1名
- ・ 職業支援員 6名（正規3名・パート3名）
- ・ 目標工賃達成指導員 1名
- ・ 調理士 3名（パート）

6、利用者のサービス内容

I 主な行事

| 月 | 行事内容 |
|---|--------------|
| 4 | 健康診断 花見 |
| 5 | 県スポーツ大会 |
| 6 | きずな田田植え 保護者会 |

| | |
|----|-----------------------|
| 7 | 七夕まつり、全体保護者会 |
| 8 | |
| 9 | |
| 10 | とみたか旅行 |
| 11 | 各地イベントにて販売 |
| 12 | シュトーレン販売、忘年会 |
| 1 | もちつき大会、 |
| 2 | 福祉のつどい、地域と市民活動フェスティバル |
| 3 | |

※月・土曜日は環境整備の日（施設内清掃）

II 作業支援

就労支援種目である作業をとおして「就労ができる力」を育てる。

工賃向上を目指す

<作業内容>

| 作業部門 | 売上(年・円) | 備考 |
|-------------------|------------|-------------------------------|
| パン・ラスク・焼き菓子部門 | 6,311,841 | パン・ラスク・焼き菓子製造 |
| クロquetteの店「クロケット」 | 2,096,928 | クロquette製造 |
| 施設外就労 | 929,774 | 赤木農園、東ソー、海野建設(12月で終了) 黒木農園 |
| 委託業務 | 64,350 | 松野工業、県会議員の広報作業 |
| 計 | 9,402,893 | |
| シュトーレン | 777,600 | 618個 |
| 合計 | 10,180,493 | |

<イベント販売>

| 販売日 | イベント | 売上 |
|-------|-------------|---------|
| 5、23 | 歩一歩延岡イオン | 13,300 |
| 7、08 | 日向七夕祭り | 8,800 |
| 7、16 | 比良町夏祭り | 40,000 |
| 8、26 | ひかり学園夏祭り | 14,700 |
| 8、29 | 歩一歩延岡イオン | 8,320 |
| 9、19 | 富高小学校運動会販売 | 37,300 |
| 9、30 | 延岡学園文化祭 | 101,980 |
| 10、13 | お話サロン | 11,130 |
| 11、03 | はまゆう園文化祭 | 83,170 |
| 11、14 | 恒富小学校バザー | 19,040 |
| 11、18 | しろやまフェスティバル | 34,980 |
| 11、19 | ひまわりひむか祭 | 23,210 |
| 11、26 | 門川ふれあい福祉祭り | 37,460 |
| 12、03 | ふれあいフェスタ | 26,140 |

| | | |
|------|--------|---------|
| 2,04 | 福祉のつどい | 32,770 |
| 2,25 | オール日向 | 26,610 |
| | 計 | 518,910 |

■平成29年度風舎・とみたか就労支援総売上 10,759,409円

IV 工賃

利用者による工賃会議にて、売上と経費の出納表に基づいて、利用者の「工賃」として配分する。

- ・ 給料日 毎月5日
- ・ 賞与 12月

| 月 | 人数 | 合計 | 一人平均 | 備考 |
|------|----|---------|--------|------------|
| 4 | 34 | 583,126 | 17,150 | |
| 5 | 34 | 592,538 | 17,428 | |
| 6 | 34 | 602,990 | 17,735 | |
| 7 | 33 | | 16,223 | |
| 8 | 33 | 656,192 | 19,885 | |
| 9 | 31 | 468,292 | 15,106 | |
| 10 | 31 | 449,357 | 14,495 | |
| 11 | 31 | 460,929 | 14,869 | |
| 12 | 29 | 831,097 | 28,659 | 賞与10,000円含 |
| 1 | 28 | 353,808 | 12,636 | |
| 2 | 28 | 431,848 | 15,423 | |
| 3 | 27 | 437,209 | 16,193 | |
| 1人平均 | | 17,150 | 工賃総額 | 6,402,761 |

7、送迎

職員による送迎

| 年 | 月 | 延利用(人) | 年 | 月 | 延利用(人) |
|-------|---|--------|----|----|--------|
| 29 | 4 | 560 | 29 | 10 | 556 |
| | 5 | 534 | | 11 | 564 |
| | 6 | 564 | | 12 | 547 |
| | 7 | 529 | 30 | 1 | 444 |
| | 8 | 583 | | 2 | 470 |
| | 9 | 565 | | 3 | 468 |
| 延べ利用計 | | | | | 6384人 |

8、給食

一日1回給食を提供する。利用者より、230円を材料代として、支払いを受ける。

食中毒や感染症の予防として流行時には生ものは中止する。

また、利用者の嗜好を大切に考え、給食委員会での利用者の意見を取り入れた献立を心がけた。更に、肥満傾向が多く見られることから、食欲と病気について、また、嗜好品の見直し、野菜を多く摂取する

大切さを給食委員会で審議している。

9、健康管理

① 嘱託医による健康診断（年3回）

②施設内健康チェック（1回/月） 一体重・身長・血圧測定

③感染症予防対策は、事業所入室の際の手消毒とうがいの徹底を図り、ミーティングの際、感染予防について、また、疾患した場合の対策等を審議して意識の向上を図った。また体調の悪い人は自ら伝えて休むか別の作業をする。

また、平成 27 年度も保健所との連携で、感染症疾患が出た場合また、その予防のマニュアルを作成。各事業所に新たに掲示した。

10、防災訓練

地震、雷、火事、水害等、予期せぬ災害に見舞われることの多い現代、常日頃より、災害から身を守る方法を身につけるために訓練を行う。また、日常生活上の危機意識を向上させるための支援を行う。

- ・月一回 津波や火事等を想定しての避難訓練
- ・月一回 消防器具点検（でんき110番）
- ・8月10日 消防署による立入検査
- ・消防署見学及び講話

11、実習生

実人数 10名

12、見学・・・11名

13、出張・研修

- ・キャリアパス
- ・サービス管理責任者
- ・防火管理研修
- ・社会福祉主事任用資格

《生活介護事業 風舎・つるまち》

1、目標

2、定員 20人（契約数 18人）

3、利用状況

- ① 退所・・・5人（他事業所へ）
- ② 地域別・・・日向市 13人・延岡市 1人・門川町 3人・椎葉村 1人
- ③ 障害支援区分・・・区分6－4人、区分5－7人、区分4－6人、区分3－1人

4、施設利用者数

| 年 | 月 | 日数 | 現員 | 延べ利用者数 | 年 | 月 | 日数 | 現員 | 延べ利用者数 |
|--------|---|----|-------|--------|------|----|----|-----|--------|
| 29 | 4 | 22 | 23人 | 480人 | 29 | 10 | 23 | 18人 | 372人 |
| | 5 | 23 | 23人 | 487人 | | 11 | 22 | 18人 | 348人 |
| | 6 | 22 | 23人 | 456人 | | 12 | 23 | 18人 | 347人 |
| | 7 | 23 | 23人 | 499人 | 30 | 1 | 23 | 18人 | 360人 |
| | 8 | 23 | 21人 | 447人 | | 2 | 20 | 18人 | 314人 |
| | 9 | 22 | 19人 | 382人 | | 3 | 23 | 18人 | 364人 |
| 延べ利用者数 | | | 4856人 | | 一日平均 | | | 18人 | |

5、職員体制

- ①管理者&サービス管理責任者 1人（兼務）
- ②事務員 1人
- ③生活支援員 8人（常勤 6人 非常勤 2人）
- ④看護師 1人（非常勤）
- ⑤運転手 1人（兼務）

6、利用者のサービス内容

① 主な行事

| 月 | 行事内容 |
|----|---------------|
| 4 | 花見 |
| 5 | 宮崎県スポーツ大会、 |
| 6 | きずな田田植え |
| 8 | お盆休暇 |
| 9 | 健康診断 |
| 10 | 日向市スポーツ大会 |
| 11 | 日帰り旅行（大分城島高原） |

| | |
|----|----------------|
| 12 | クリスマスパーティ 年末休暇 |
| 1 | お正月 もちつき大会 |
| 2 | 健康診断 節分 |
| 3 | ひなまつり |

②介護・支援内容

I 表現活動

- 目的：個人に合った表現方法を見つけ情緒の安定を計り、伝える力を向上する。
- 内容
 - ① パフォーマンス活動ーダンス、
 - ② 創作活動
さをり織ー好きな色で自由に織る、織ったものを製品とする。
絵画教室・・・坂元金一教諭（月1回）
 - ③ 調理実習・・・昼食、焼き菓子、かりんとう等々を調理し全員で試食する。
かりんとうは販売し一時金に充てる。
 - ④ ウオーキング・・・ほぼ毎日屋外で歩く。1回 1km以上。
 - ⑤ 個別支援・・・利用者の状態に応じて個別に支援を行う。
利用者誕生日には個別に支援を行う。

II 生活学習

- 目的：日常生活を生きる学習として豊富な経験を提供する。
- 内容
 - ア) 公共機関の利用（図書館・市役所等）
 - イ) おしゃれ、身だしなみ、整容の学習（ネイルボランティア×2回）
 - ウ) お金、時間、の学習
 - エ) 言葉、礼儀の学習
 - オ) ルールの学習、計画を立てる学習
 - カ) イベント、旅行等

III 働く

- 目的：作業をとおして役割を認識する。
- 内容：リサイクル回収、かりんとうの製造及び販売、野菜の販売

工賃ーリサイクル等の売上による収益を「一時金算定基礎表」に基づいて、利用者の「一時金」として配分する。

| 月 | 金額 | 備考 |
|----|------------|--------|
| 8 | 5,000×21人 | 上半期1人分 |
| 12 | 10,000×18人 | 下半期1人分 |
| 計 | 285,000円 | |

※収益が月に1人1,000円に満たないために、月々に支払わないでまとめて支払う。
(メンバー及び家族との協議の結果)

7、給食

一日1回昼食のみ給食を提供する。利用者より、230円を材料代として、支払いを受ける。食中毒や感染症の予防として流行時には生ものは中止する。

また、利用者の嗜好を大切に考え、利用者の意見を取り入れた献立を心がけた。

咀嚼できない人、嚥下の困難な人には、細かくカットする等、職員が1対1で食事介助を行う。更に、肥満傾向が多く見られることから、野菜を中心にしたメニューを心がけた。

8、健康管理

- ① 嘱託医による健康診断（年2回）
- ② 体温・体調チェック（毎日）
- ② 施設内健康チェック（1回/月）一体重・身長・血圧測定
- ③ 感染症予防対策、事業所入室の際の手消毒とうがいの徹底。

9、送迎利用

| 年 | 月 | 延利用 | 年 | 月 | 延利用 |
|-------|---|------|----|----|-------|
| 29 | 4 | 453人 | 29 | 10 | 383人 |
| | 5 | 534 | | 11 | 343 |
| | 6 | 476 | | 12 | 346 |
| | 7 | 500 | 30 | 1 | 384 |
| | 8 | 491 | | 2 | 335 |
| | 9 | 407 | | 3 | 412 |
| 延べ利用計 | | | | | 5064人 |

10、防災訓練

災害から身を守る方法を身につけるために訓練を行う。また、日常生活上の危機意識を向上させるための支援を行う。

- ・月一回 津波や火事等を想定しての避難訓練（防災管理者—藤原政宏・松浦雄太郎）
避難場所（旧千代田病院、富島高校）

11、実習生、研修受け入れ

- ・宮崎県自治学院より、教職者1名、土木事務所職員1名体験学習受け入れ・・・2日

12、出張・研修

- 腰痛予防研修
- 強度行動障害研修（基礎・実務）
- 虐待防止研修（日向市・施設内）
- 防火管理講習 2名
- 他施設内研修×6回

13、保護者会・・・隔月

《グループホーム（介護サービス包括型）どれみふぁ荘》

1、目標

地域の中で地域に求められるホームを目指す。

～環境整備・メンバー主体・質の向上～

2、定員・・・25人（体験入居1人含） 現員 22人

4、利用状況

| 名称 | 定員人 | 現員人 | 障害程度区分 | 性別 |
|---------|-----|-----|---------------------------|-----------|
| どれみふぁ荘 | 5 | 4 | 1×1・非該当×4 | 男性5人 |
| どーなつ荘 | 5 | 5 | 4×1・3×1・2×1・1×1・ 非該当×1 | 男性5人 |
| みんなの家 | 6 | 5 | 4×2・3×3 | 男性3人・女性2人 |
| ふぁいとハウス | 4 | 3 | 3×1・2×1・非該当×1 | 男性1人・女性2人 |
| あおぞら | 5 | 5 | 6×1・5×3・4×1 | 男性4人・女性1人 |
| 計 | 25人 | 22人 | | |

② 入所と退所

*入所者—2人（男性2人）

*退所—2人（男性1人 女性1人）・・・病院入院

③ 利用者数

| 年 | 月 | 現員 | 日数 | 利用者数 | 年 | 月 | 現員 | 日数 | 利用者数 |
|----|---|-----|-----|------|----|----|-----|---------|-------|
| 29 | 4 | 22人 | 30日 | 621人 | 29 | 10 | 22人 | 31 | 670人 |
| | 5 | 22人 | 31 | 628 | | 11 | 22人 | 30 | 622 |
| | 6 | 22人 | 30 | 567 | | 12 | 22人 | 31 | 660 |
| | 7 | 22人 | 31 | 627 | 30 | 1 | 22人 | 31 | 648 |
| | 8 | 22人 | 31 | 650 | | 2 | 22人 | 28 | 603 |
| | 9 | 22人 | 30 | 652 | | 3 | 22人 | 31 | 667 |
| | | | | | | | | 延べ利用者数計 | 7615人 |

5、職員体制

- ・管理者 1人（兼務）
- ・サービス管理責任者 1人（兼務）
- ・世話人 11人（パート職員）
- ・生活支援員 4人（正規1人 パート3人）
- ・宿直者・・・みんなの家
- ・夜間支援員・・・あおぞら

6、サービス内容

以下のサービスを個別支援計画、また、各自治会での意見に沿って提供した。

| サービスの種類 | サービスの内容 |
|-----------|---|
| 相談及び援助 | 利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等 |
| 食 事 | 世話人が栄養と各人の嗜好を考えてバラエティに富んだ献立を工夫し提供 |
| 排 泄 | 排泄に関する介助 |
| 入 浴 | 入浴に関する介助 |
| 着替え、整容等 | 身だしなみ、清潔さには特に注意を払う。 利用者の好みにより、希望があれば買い物に同行する。 季節による衣替え、整理整頓の介助 |
| 活動支援 | 地域活動への参加促進 地域商店への単独買物を支援し自主性の育成に力を注ぐ。 利用者自治会運営の相談支援 |
| 健康管理 | 嘱託医師による健康診断 年2回 毎日の体調観察 緊急時は、必要により、主治医あるいは協力医療機関等に責任をもって引き継ぐ。 利用者が医療機関に通院する場合は、必要に応じて付添等を行う。 |
| 入院等に関する支援 | 職員が家族等に代わって入院手続きから退院までの支援を行う。 |
| 金銭管理 | 日常生活自立支援事業「安心サポートセンター」を利用しながら利用者自身で金銭を管理していくように相談支援を行っている。 また、利用が困難な利用者は、限定的にホームが預かる場合がある。 |

7、利用者日中活動状態

就職者—甲斐農園・グローバルクリーン・Mr MAX

障害福祉サービス利用者—キャッチボール、日向共働社、絹の道、福丸縁、スマイルホーム360

風舎とみたか、風舎つるまち

その他サービス機関—永寿園、あったほ—む愛あい

8、利用者による自治会開催

■全体自治会（1回/年）毎月各ホームで1回

■内容

- ・役割の確認（掃除・後片付け・洗米・戸締り）
- ・世話人及び風舎への要望（ホームの評価）
- ・個人の問題を全員で考える等々
- ・各ホームミニ自治会開催

9、防災訓練

地震、雷、火事、水害等、予期せぬ災害に見舞われることの多い現代、常日頃より、災害から身を守る方法を身につけるために訓練を行う。特に夜間の訓練の必要度が高い。

- ・年2回 津波や火事等を想定してのミーティングや避難訓練
- ・年1回 夜間防災訓練—地震を想定
(防災管理者—佐藤 京子)

■ 防犯警備会社（株）アルソックとの契約締結

10、地域との関わり

- ・リサイクル整理（長江地区）参加

11、研修

- ・宮崎県集団指導（宮崎市アズムホール） 1人
- ・宮崎県虐待防止研修 1人

法人内研修

- ・世話人研修—毎月1回 内1回虐待防止研修

14、保護者会

- ・あおぞら保護者会（隔月）

15、その他

ホーム監査（宮崎県）11月16日

《短期入所 あおぞら》

1、目標 利用者及び家族が安心できる場として機能する

2、区分と定員

併設型 2人

3、利用状況

常時1室(2床)

| 年 | 月 | 日数 | 利用者数 | 年 | 月 | 日数 | 利用者数 |
|----|---|----|------|----|----|----|------|
| 29 | 4 | 30 | 9人 | 29 | 10 | 31 | 2人 |
| | 5 | 31 | 0人 | | 11 | 30 | 8人 |
| | 6 | 30 | 0人 | | 12 | 31 | 7人 |
| | 7 | 31 | 4人 | 30 | 1 | 31 | 2人 |
| | 8 | 31 | 2人 | | 2 | 28 | 0人 |
| | 9 | 30 | 2人 | | 3 | 31 | 10人 |
| | | | | | | 計 | 46人 |

※食事のみの利用、みんなの家体験も含む。

4、職員体制

管理者 1人(兼務)

支援員 1人(非常勤)

他グループホーム「あおぞら」の職員が兼務

5、支援内容

グループホーム「あおぞら」の一員として支援する。

①食事の提供・介助

②入浴・トイレの介助

③余暇支援

④基本的な生活習慣の支援

《相談室・トレトール》

1、目標

利用者中心のサービス利用計画のシステム構築

2、契約数・・・年度初め 53名

年度末 38名（新規2名 中止15名）

3、職員体制

管理者 1人（兼務）

相談支援専門員 1人（専従）

4、平成29年度実績

| | |
|----------------|---------------|
| ・サービス利用等支援計画作成 | 23件（372, 950） |
| ・モニタリング実施 | 26件（348, 480） |
| 計 | 49件（721, 430） |

平成29年 4月 1日 ～ 6月30日 相談支援専門員 溝口祐子

平成29年 7月 1日 ～ 11月20日の間、相談支援専門員確保困難の為休止

平成29年11月21日 ～ 平成30年3月31日 相談支援専門員 福嶋 いづみ

5、業務内容

- ・サービス利用計画作成
- ・モニタリングの実施
- ・基本相談
- ・ケース会議
- ・家庭訪問
- ・担当者会議の開催
- ・関係事業所等との連携

6、研修

- ・障害者虐待防止・権利擁護研修
- ・みやざきあんしんセーフティネット（宮崎市・延岡市）2回

7、会議

- ・日向市・東臼杵郡自立支援協議会相談支援部会 月1回

- ・地域移行支援事業担当者連絡部会
- ・宮崎県障害者相談支援事業所連絡協議会 県北ブロック研修会

平成 2 9 年度事業報告

社会福祉法人 風舎